



新ひだか町長

酒井芳秀

新年明けましておめでとうございませす。心機一転、希望にあふれたこの新春をご家族おそろいで迎えのことに拝察いたし、心からお慶びを申し上げますとともに、日ごろより町政執行に對しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、大きな災害はなかったものの、異常気象的なことが多い年であったと同時に、希望を与える年でもあったと思います。前者の異常気象的というのは、お盆のころから秋分の日までの、連日の異常な暑さでした。私のいう「涼夏少雪の郷」も吹き飛んだ日々でした。ひとと段落すると、三石旭町を竜巻が縦断して被害をもたらし、続く最近の爆弾

謹賀新年

あけましておめでとうございます



新ひだか町議会議長

五十嵐敏明

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちあふれる輝かしい新年をお迎えになられたことと心からお慶びを申し上げます。

例年とは違った天候状況の一年間でありました。

暑い夏が長く続き、秋が短かった上、幾度となく襲ってきた爆弾低気圧による強風・豪雨・そして竜巻の発生など、その被害状況は議会にも詳細にわたって報告され、私も議員も心を痛めながら災害復旧の補正予算の審議にあたりました。

ここにあらためて、その被害にあわれられた町民の皆さまに議会を代

低気圧で強風が続き、広範囲で停電があり、一時、一夜越しの対策を取ろうとしたこともありました。そして、早くも厳寒が到来し、現在、節電7%の期間に入っておりますが、登別市の停電を教訓に、行政サイド、住民サイドそれぞれが備えをすることも、電気の重要さを思い、節電に努めなければなりません。

そして、昨年11月から12月に静内警察署管内で4人の方が亡くなった交通事故は、ショッキングなことでした。本年は町民一丸となって、交通事故死ゼロと事故減を目指さなければと決意を固めております。

一方で昨年の明るい話題としては、夏のロンドンオリンピック・パラリンピックでしょう。オリンピックでの日本選手メダル獲得数は38個と過去最高であり、パラリンピックでも16個のメダルを獲得するなどその活躍ぶりはめざましく、私たちに多くの感動を与えました。さらには、北海道日本ハムファイターズがパ・リーグを制覇し、道民全体に明るい希望をもたらしました。また、管内各町とわが町の誇る競走馬の世界では、ホエールキャブチャ号、ロードカナロア号、ニホンピロアワーズ号がG1レースを制覇し、統一G1ではスマートファルコン号、ワンダーアキユート号が優勝し、馬産地たる町の名を高くしたのであります。各馬の今後の活躍を祈ります。

87万2千円の成果をあげ、喜ぶべき結果となりました。馬産地としてホッケイドウ競馬の経営安定には、さらなる不断の努力が必要です。引き続き生産者の皆さんはもとより町民の皆さんのご協力をよろしく願います。

目を転じて国内経済、いまや世界各国が絡み合うグローバルな中での国内経済ですが、長引くデフレ、円高、東アジア圏の中での対中、対韓関係の悪化等により厳しい状況です。これは国がしっかりと対策してもらわなければなりません。雇用の創出もまずは景気刺激による回復、従来型ではない新規部門の製造業の模索が差し迫った重要な課題と思えます。

わが町の経済状況について、まず、第一次産業における農業の農畜産物全体の出荷額では、昨年と比較してほぼ横ばいで推移しているものの、主力であるミニトマトは過去最高であった昨年を若干下回り、同じく花きは、昨年並みまでには届きませんでした。黒毛和牛「みついし牛」は、原発事故の風評被害が心配されましたが、販売単価のアップもあり前年よりも増加しております。

軽種馬産業は、北海道市場での販売が、昨年に引き続き売却率、平均価格及び販売額とも増加しており、60億円に迫る健闘をみせました。

漁業については、漁獲量は若干増加したものの、生産額は微減という結果表いたしました。心よりお見舞いを申し上げます。

昨年は、他の議会との交流活動の多い一年でもありました。二月に姉妹都市の徳島県美馬市議会が「養鹿施設の整備と運営」について、五月には同じ姉妹都市の兵庫県洲本市議会が「観光行政」について、七月に森町議会が「給食センターの管理運営（民間委託の実態）」について、同じ七月に徳島県議会が「養鹿加工組合の施設と運営」について、さらに十一月には大空町議会が「自治基本条例・議会運営の効率化」について視察に来られ、行政側の説明と議会側と論議を深めました。

一方、私たちも他町に行政視察に出かけ、研鑽を積みました。千歳市防災センター視察、津波避難対策・要援護者支援対策等について厚岸町・釧路市を調査、図書館・郷土館複合施設及び温泉施設運営について浦幌町・幕別町を調査、バイオマス資源の有効活用について鹿追町・足寄町に出向き、行政視察・調査を実施いたしました。

今後のまちづくりの審議にしっかりと生かしていく所存であります。本年中には、皆さまに大変ご心配をいただいておりますいくつかの建

となりました。魚種別にみますと、タコ、イカが大きく伸びているものの、サケ・マス、スケトウタラ、ツブは大きく減産となりました。この要因として、夏期の高水温が影響したと考えられます。

当町を明るく将来へと導くため、農業分野では、新たな担い手の確保・育成に向けた農業後継者対策を、商工業では、中心市街地の再生に向けた事業者の経営基盤強化を、医療分野ではカルテ情報の電子化などバーチャル病院構想をさらに推進してまいります。

現在、当町では長きにわたる景気低迷の中でもふるさと『新ひだか町』が元気に飛躍するため、まちの基本姿勢である「公平・思いやり・郷土愛」、「融和と一体」、「チャレンジ・攻め」を前面に押し出し、『涼夏少雪の郷』としてまちの魅力を最大限全国に発信し、『創』の精神のもと、人、産業、文化、地域が躍動し、町民すべてが心豊かに暮らせるまちを目指すため、皆さんの先頭に立ち、一層努力してまいります。

結びになります。本年も昨年同様、町政に対するご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

物が完成いたします。まず、一月には「安全・安心の拠点」消防署庁舎がすべて完成します。三石地区の皆さまには、現在、耐震改修工事中のスポーツセンターが秋には使用できます。静内柏台団地公営住宅は昨年に引き続き、計画的に建設されます。

そして、町民の皆さん待望の「静内温泉」は秋には完成予定で、ゆっくりと入浴していただけます。「町民に見える議会活動」をさらに前進させるためにも研鑽を深めますとともに、町民に選ばれた私たちは「語る言葉に真実と真心を！」発した言葉に責任を持つこのことを肝に銘じてこの一年を進んでまいります。

変わらぬ町民の皆さまのご指導・ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。新しい一年の出発にあたりごあいさついたします。

1月

- 5日／平成24年新年交礼会（約300人）
- 7日／防災祈願セレモニー
- 8日／第6回新ひだか町成人式（231人）
- 15日／まちづくり懇談会を全41自治会・町内会で実施（～2月17日）
- 21日／道警ふれあいコンサート in 新ひだか
- 25日／岡田スタッド（静内目名）生産のスマートファルコン号が第61回川崎記念（統一GI）を制する
- 26日／瀧上つくしさん（静三中1年）が第32回全国中学スケート大会・スピードスケートに出場報告
- 27日／第1回静内・三石町史編さん委員会
- 28日／第6回町民スケート大会



2月

- 1日／町オリジナルナンバープレート交付開始
- 4日／第21回ウインターデ・ライト
- 4日／こども豆まき会
- 5日／第5回雪んこまつり
- 7日／高橋三郎さん（静内緑町）に白寿祝状授与
- 14日／町総合計画審議会
- 19日／山際東悟くん（三石中3年）が空手の全道大会で3年連続優勝
- 21日／さかなのさばき方講座
- 24日／町内54箇所に海拔表示を設置



3月

- 6日／第1回新ひだか町観光フォトコンテスト表彰式
- 9日／鏡さやかさん・島尻楓さん（静三中2年）ペア、松尾海音くん（高静小3年）・原颯哉くん（東静内小3年）ペア、山田愛莉さん（高静小4年）がソフトテニス全国大会出場報告
- 18日／砂入り人工芝テニスコートの完成を記念し、町内出身の佐々木舞選手によるソフトテニス教室を開催
- 22日／三木田久之助さん（静内豊畑）に白寿祝状授与
- 24日／みついしハマナススポーツクラブ設立
- 24日／レキシントン市友好親善訪問団派遣（～4月1日）
- 26日／新規就農対策補助事業の適用を受け、農業研修を始める松山宏さん・裕美さん夫婦、佐藤誠宏さんに認証授与



4月

- 1日／静内ー三石間市外局番ダイヤルが不要になる
- 5日／町立静内病院と町立三石国保病院で、両院長が相互に出向いて診察する「相互診療」を開始
- 6日／新入学児童交通安全啓発
- 15日／三石老人クラブ創立50周年記念式典・祝賀会
- 19日／新築・リフォーム等促進事業説明会
- 25日／社会教育カレンダー「まなびのカレンダー」発行
- 27日／さくら講演会
- 28日／消防フェスティバル



わがまちの2012

SHINHIIDAKA LOOK BACK 2012

平成24年も終わり、平成25年のスタートです！

今月号では、昨年のわがまちのできごとを拾い上げてみました。こうして振り返ってみると、いろいろなことがありましたね。平成25年は皆さんにとってたくさん良いことがありますように。



9月

- 5日／「救急の日」記念講演会
- 8日／第10回ドリンクラリー
- 9日／第2回二十間道路ハーフマラソン大会
第37回シベチャリマラソン大会
- 19日／金沢宗馬くん（静農高3年）馬術競技で国体出場
- 21日／レキシントン市友好親善訪問団来町（～24日）
- 22日／川端コスミさん（三石旭町）に白寿祝状授与
- 25日／竹内キヨさん（三石旭町）に白寿祝状授与
- 27日／「交通事故死ゼロを目指す日」町民安全大会
- 30日／ケイアイファーム（三石川上）生産のロードカナロア号が第46回スプリンターズステークス（G I）を制する



10月

- 6日／第56回精神保健北海道大会
- 7日／2012しずない農業まつり
- 7日／第37回シベチャリ駅伝大会
- 13日／寶金キクさん（三石鼻舞）に白寿祝状授与
- 13日／国際ロータリー第2510地区年次大会（～14日）
- 14日／第3回障がい者乗馬大会
- 17日／永井正男さん（三石蓬栄）に白寿祝状授与
- 18日／東日本大震災を踏まえ津波を想定した防災訓練を実施
- 19日／第7回新ひだか町民芸術祭（～11月13日）
- 22日／本桐保育所でフッ化物洗口開始
- 27日／第15回新ひだか町総合ケアセンター健康まつり
- 28日／フットパス体験会

11月

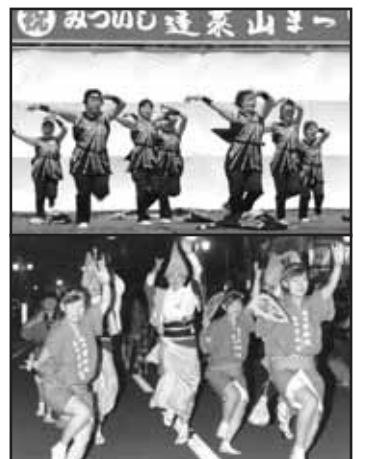
- 1日／四種混合ワクチン接種導入
- 3日／新ひだか町・新ひだか町教育委員会表彰式
- 5日／フクダファーム（三石清瀬）生産のワンダーアキュート号が第12回JBCクラシック（統一G I）を制する
- 7日／土屋キンさん（静内入船町）に白寿祝状授与
- 21日／高田屋嘉兵衛記念碑移設除幕式
- 21日／船場萌里さん（三石中3年）が『いじめ根絶！メッセージコンクール「標語部門（中学生の部）」』で最高賞の北海道教育委員会教育長賞を受賞
- 23日／スポーツっ子を育てる！食育セミナー
- 24日／木元絢美さん（静三中3年）が第33回全道中学校英語暗唱大会で優勝

12月

- 2日／第4回日高管内こども芸能祭
- 2日／片岡牧場（静内豊畑）生産のニホンピロアワーズ号が第13回ジャパンカップダート（G I）を制する
- 5日／日高中部消防組合三石消防団が北海道消防表彰（表彰旗）を受章
- 8日／ミュージックフェスティバル2012
- 8日／2012しずない海味の市
- 9日／ケイアイファーム（三石川上）生産のロードカナロア号が香港スプリント（国際G I）を制する
- 15日／第2回少年・少女わんぱく教室
- 16日／第46回衆議院議員総選挙及び第22回最高裁判所裁判官国民審査

5月

- 1日／アイヌ民俗資料館開館30年を記念し、展示リニューアル 展示室中央にチセ（アイヌの伝統的民家）を復元
- 6日／みついし花だより共撰出荷
- 6日／第49回しずない桜まつり（～13日）
- 7日／女子バレーボールチーム・WINNERSスポーツ少年団が全道大会優勝報告
- 12日／松浦武四郎記念碑除幕式
- 13日／千代田牧場（静内田原）生産のホエールキャプチャ号が第7回ヴィクトリアマイル（G I）を制する
- 20日／こどもの読書週間事業 アニメーション講演会
- 25日／森は海の恋人運動 国道周辺緑化事業植樹祭
- 25日／2012まちづくり予算別冊号発行（合併後初）



6月

- 3日／第24回イチャルパ
- 3日／第7回新ひだか町エプロンピック
- 7日／消防団協力事業所表示証交付式（～8日）
- 12日／レキシントン市友好親善訪問団来町（～21日）
- 18日／松尾星花さん・久米夏子さん（高静小6年）ペアがソフトテニス全国大会出場報告
- 22日／静内農業高校馬術部、静内高校馬術部が団体戦で全国大会出場報告

7月

- 1日／第18回みついし蓬莱山まつり
- 5日／第11回みついし花き振興会切花品評会
- 6日／高松宮賜杯第56回全日本軟式野球大会（1部・2部）
- 6日／第1回新ひだか町総合町民センター建設検討委員会
- 8日／農業委員会委員選挙（無投票）
- 10日／女子バレーボールチーム・WINNERSスポーツ少年団が全国大会出場報告
- 10日／恒久平和祈願戦没者追悼式
- 27日／第6回新ひだか夏まつり（～8月15日）
- 28日／アイヌ民族伝統儀式・チプサンケ（舟下ろしの儀式）
- 28日／給食センター見学会

8月

- 2日／日高海区漁業調整委員会委員選挙（無投票）
- 4日／第21回全日本実年男子ソフトボール大会北海道予選会（～5日）
- 10日／鏡さやかさん・島尻楓さん（静三中3年）ペアがソフトテニス全国大会出場報告
- 14日／筒井ハツヲさん（三石稲見）に白寿祝状授与
- 25日／北海道から新たに公表された津波浸水予測図を広報「新ひだか」9月号にカラーで掲載
- 25日／第6回新ひだか町ふくしトピア
- 30日／吉鷹奈津子サロンコンサート
- 31日／農婚塾 i n 新ひだか（～9月2日）